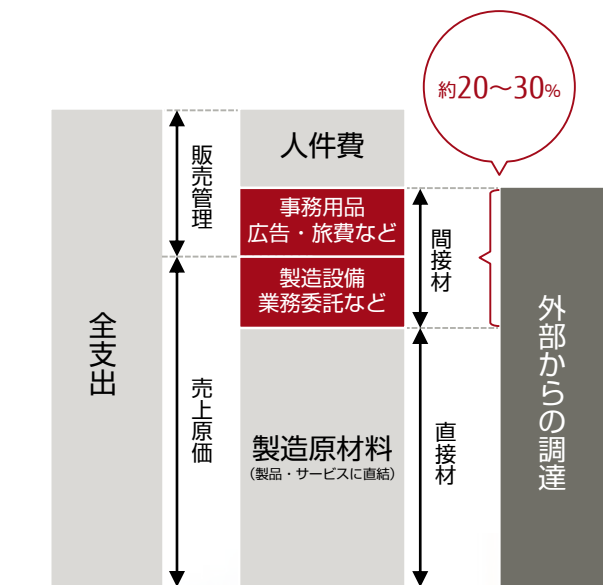


# 間接材調達コスト削減支援サービス ～間接材向けコスト適正化に向けて～

## 間接材コスト削減における課題

企業の支出における外部からの調達の約20～30%を間接材が占めています。しかし、間接材は少量多品種調達のため、品目、サプライヤーが多く、各ユーザーが個別に調達を行っており、組織独自のルールで調達情報が分散していることから、組織的なコスト削減戦略や調達ノウハウが醸成されないために十分なコスト削減が行われていないと考えられます。

(当社の複数のコンサルティング事例からの経験則)



※それぞれの費用の割合は実際とは異なります

## 間接材調達コスト削減支援サービスとは

富士通グループでの間接材におけるコスト最適化の取り組みをリファレンス化し、お客様に代わって支出削減に伴う支出分析から、仕入先と調達金額の交渉、取引条件確定まで当社で代行します。対象品目の見積り依頼などの作業も実施代行するため、担当者様の負担を最小限にしつつ、コスト最適化を実現します。

また、当社で販売している、SAP Ariba (調達ソリューション) と組み合わせることで、お客様の本社、各拠点における調達をクラウドサービスへ一元化することにより、支出の見える化による更なるコスト削減や業務プロセスの改善による業務効率化を実現します。

## 間接材調達コスト削減支援サービスの特徴

### 成果報酬型によるローリスクサービス

コスト削減が可能になってから成果報酬を頂くサービスです。

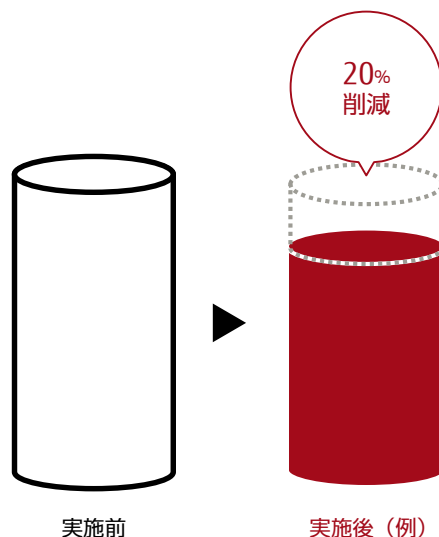
### 当社実行支援によるお客様作業の低減

お客様にて、コスト削減のための分析、サプライヤー発掘、価格交渉などの作業を低減することが可能となります。

### 富士通ノウハウによるお客様への価値提供

当社のコストダウンノウハウを活用するため、今後のお客様でのコストダウンノウハウの活用につながります。

### 間接材支出金額



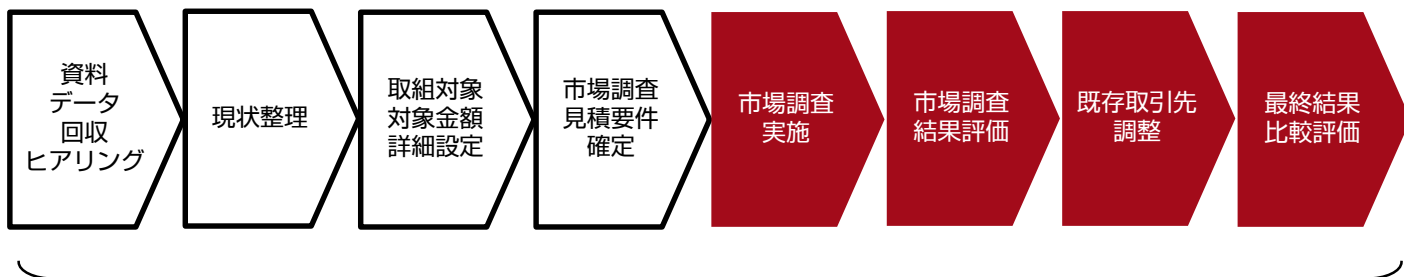
## 間接材調達コスト削減支援サービスのプロセス

### 現状把握ステップ

お客様の総勘定元帳データからコスト削減可能性分析を行い、コスト削減可能性およびコスト適正化対象品目の提案をします。

### コンサルティング実行ステップ

お客様のお取引の実態を調査・把握し、コスト適正化シナリオを当社実績や市場調査より導き、お客様に代わって仕入先と交渉・見積取得することで今後の取引条件を確定し、お客様には新条件で取引をスタートして頂きます。



約3~5ヶ月

- このパンフレットは、2019年7月現在のものです。改良のため、予告なしに仕様、デザイン等を変更することがあります。
- 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

### お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間：9時~17時30分（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）